

パークレーハウス IELTS 公式テストセンター 受験規則

第1条 総則

IELTS は、International English Language Testing System の略語で、British Council、IDP:IELTS Australia、ケンブリッジ大学英語検定機構が、共同所有しています。International English Language Testing System（以下「IELTS」という）は、受験生の正確な語学能力を測定するため、語学評価における世界的な専門家が作成、設定しています。IELTS バンド4～9（NQF エントリー3～レベル3）は、イングランド試験監査機関（Office of Qualifications and Examinations Regulation）Ofqual によって、認定されています。Berkeley House IELTS Official Test Centre（以下「パークレーハウス」という）は、British Council によって、日本国内での IELTS テスト実施運営及びそれに付随する活動をしています。

以下に規定する受験規則（以下「本規則」という）、IELTS テスト「Notice to Candidates」（受験要領）、「Declaration」（宣誓事項）及び「Terms and Conditions」（契約条件）等によって、IELTS テスト申込者及び受験者の権利、義務及び条件が規定されています。IELTS テスト申込者及び受験生は、事前に、これらの内容を熟読し、理解し、かつ同意したうえで申し込みをするものとし、本規則を遵守する義務が申し込み時より発生します。

第2条 受験資格と条件

1. 職業、学歴は問いません。但し年齢は、受験年度に、満16歳以上を望ましいとしています。また、11歳未満の場合は、受験不可となります。
2. 18歳未満の受験者が申込・受験する場合は、保護者の同意のもと、保護者の方が申し込みを行ってください。
3. 同一試験日に、IELTS テストを重複して申込みや受験することはできません。受験した場合は、不正行為があったものとして、すべて失格となり、試験結果の開示はありません。
4. パークレーハウスでは、下記の事由に該当すると判断した場合は、申込者による IELTS テストの受験を断る権利を有します。
 - (ア) 申込者が、IELTS テストを利用して、第三者の権利を侵害し、また、違法行為をなすおそれがあると判断した場合
 - (イ) 英語力の証明という試験目的から、逸脱していると判断した場合

第3条 申込等について

1. IELTS 試験概要確認・同意

バークレーハウスウェブサイト、「Notice to Candidates」（受験要領）、「Terms and Conditions」（契約条件）を閲覧したうえで、IELTS テスト受験料、試験時間、試験会場を確認・同意して申し込みを行うものとします。

2. テスト形式

IELTS には、ペーパーで受験する IELTS（IELTS on Paper）とコンピューターで受験する IELTS（IELTS on Computer）があり、バークレーハウスでは、IELTS on Computer を実施しています。また、IELTS には、アカデミック・モジュール（留学や就職目的）とジェネラル・トレーニング・モジュール（英語圏への移住等目的）の2つのモジュールがあります。いずれも、ライティング、リーディング、リスニング、スピーキングの4つの独立したスキルが測定されます。コンピューターで受験する IELTS（IELTS on Computer）は、リスニング、リーディング、ライティングをコンピューターにて、受験します。スピーキングは、1対1の面接方式で行われます（対面の場合と、オンラインの場合があります）。ライティング、リーディング、リスニングは、同日に完了します。これらのテストが、実施される順番が変わる場合もありますので、ご了承ください。ライティングとリーディングに関しては、アカデミック・モジュール（留学や就職目的）とジェネラル・トレーニング・モジュール（英語圏への移住等目的）によって、異なります。

どちらを受験するのか不明な場合は、出願先に事前に連絡して、条件をご確認ください。

3. 申込登録

- (1) 定員に達した場合は、申込締切前であっても、締切となります。
- (2) 受験登録は「Confirmation of completion of IELTS registration and acceptance of application」が届いた時点で完了となります。登録の操作ミスにより申込が完了されていない場合、バークレーハウスは一切責任を負いません。
- (3) 「Confirmation of completion of IELTS registration and acceptance of application」は、支払日の翌営業日までに届きます。もし、翌営業日までに「Confirmation of completion of IELTS registration and acceptance of application」が届かなかった場合は、必ずバークレーハウスにお問合せください。

4. 申込に必要な身分証明について

- (1) バークレーハウスでの申込にはテスト当日に有効期限内のパスポートが必要です。バークレーハウスで受験する際の身分証明はパスポートのみで、その他の ID での登録および受験はできません。
- (2) 申込登録の際にパスポート情報を正しく入力したことを確認してください。登録されたパスポート番号、氏名、性別、有効期限のいずれか一つでもパスポート記載の情報と異なる場合、受験をお断りする場合があります。
- (3) 申込後にパスポートを更新した場合は、テストの 3 営業日前、午前 10 時までにバークレーハウスに連絡をしてください。

5. キャンセルについて

- (1) キャンセル申込締め切りはテスト実施 5 日前の 23 時 59 分までとなります。その期間を過ぎてのキャンセルは返金対象となりません。キャンセル申請が受理されますと、手数料（6,300 円税込 1 技能再受験の場合 4,200 円税込）を差し引いた残金を払い戻しいたします。誤ってキャンセルの申請をされた場合もキャンセルとなります。
- (2) 受験者本人が受験会場、日程、モジュール、形式を誤って申込まれた場合も、通常のキャンセル規定でのご案内となります。
- (3) キャンセル申請が受理された後にキャンセルの取り消しはできません。
- (4) 以下の場合は、キャンセル申込の締切を過ぎていても払戻が可能です。払い戻しが認められた場合は、手数料（6,300 円税込 1 技能再受験の場合 4,200 円税込）を差し引いた残金を払い戻します。
 - (ア) 重篤な症状でテスト日に受験不可能な状態であった場合。ただし、軽傷、風邪などは認められません。また診断書の内容によっては払戻の対象にならないケースもあります。
 - (イ) 三親等以内の親族の死去で葬儀・通夜にテスト前日・当日・翌日に出席する場合
 - (ウ) 公共交通機関が機能せず、テスト会場に来ることが明らかに不可能な状況
- (5) 上記（ア、イ、ウ）のいずれかの場合には、それぞれ以下の書類をリスニング・リーディング・ライティングテスト（以下、LRW テストとする）後 2 日以内にバークレーハウスにスキャンデータをメール又は原本を郵送にてお送りください。
 - (ア) 診断書（担当医師署名と病院印があるもの）
 - (イ) 会葬礼状
 - (ウ) 遅延証明書
- (6) 以下に該当する場合、登録されたバークレーハウスでの IELTS 受験及び一切の返金はできません。
 - ・ 試験当日に受験登録時に使用した当日有効なパスポート原本を持参できなかった場合

- ・更新したパスポートの手続きを正しく行わなかった場合
- ・受験料支払い手続き完了後に、申込者が申込内容に虚偽の内容を記載したことが発覚したとき
- ・その他受験料支払い手続き完了後に受験登録を含む受験に必要な手続きに不備がある状態で申込締切を過ぎた場合

6. 変更（テスト日・受験地・モジュール）について

- (1) テスト実施5日前の23時59分までに変更をご希望される方は可能です。但し満席になっている日時、会場への変更はできません。変更手数料は初回のみ無料です。再度日程変更を希望される場合の変更手数料は6,300円税込、1技能再受験の場合4,200円税込です。
- (2) 変更手続きが受理された後に変更の取消をする場合は、通常の変更手続きでのご案内となります。

7. 受験案内について

- (1) 受験確認書（テストとスピーキングテスト会場、テスト当日のスケジュールのご案内）はIELTSテストの1週間前までにバークレーハウスウェブサイトにてアップロードされます。

<https://berkeleyhouse.co.jp/ieltestcentre/news/confirmation/>

8. スピーキングテスト開催日と時間について

- (1) スピーキングテストは、原則、LRWテストと同日に開催されます。
- (2) 時間登録ミスにより、希望とは異なる時間となった場合、バークレーハウスは一切責任を負いません。
- (3) 弊社事情・試験官事情により、予約されたスピーキングの時間の変更をお願いすることがあります。

9. 特別措置受験について

- (1) IELTSはどのような方の英語力も公正に評価できるように開発されており、障害のある方には特別措置を実施しております。特別措置受験をご希望される場合は、事前にバークレーハウスにご相談下さい。詳細をお伺いした上で、医師の診断書（英文）・障害者手帳等スキャンデータをメール又は原本をご提出頂き、特別措置の内容を決定させていただきます。特別措置受験の手配には時間を要しますので、希望テスト日の3カ月前までに、

パークレーハウスにお知らせください。

(2) 障害等により一部技能の受験を免除した場合、免除したという記載が成績表に印字されます。免除された技能スコアは、受験した技能のスコアを元にケンブリッジ大学英語検定機構で測定されますので、障害によって不利益を受けることなく、総合バンドスコアでの評価を得ることができます。

テスト当日

第4条

IELTS テストは、非常に高いセキュリティ管理を要する試験のため、受験者情報の確認及びテスト会場への持ち物持ち込み制限があります。

1. 受験者情報の登録・確認

(1) IELTS テスト当日の ID チェックの際に、受験者情報の登録・確認を行います。受験者情報の登録には以下の内容が含まれます。

(ア) 右手人差し指の指紋認証 (スキャン情報)

※事故・ケガその他の理由により、右手人差し指の指紋認証ができない場合は、パークレーハウスに電話又はメールにて、ご連絡ください。

(イ) 顔写真の撮影 (成績証明書を発行する際に使用されます)

(ウ) パスポートと同一の署名

(2) 登録した受験者情報は、筆記試験中の入退出 (お手洗い使用時)、スピーキングテストの入退室時、本人確認の際に使用されます。

2. 受験時の持ち物について

(1) LRW テスト時

(必須持参物)

・パスポート：テスト当日に有効期限内で原本に限ります。

(カバーやシールを外した状態) 申込時に登録したパスポートと異なったパスポートを持参した場合、又はパスポートを忘れた場合受験はできません。また、一切の返金もありませんので、ご了承ください。IELTS テスト日前に、パスポートを更新した場合は、必ずテストの 3 営業日前、午前 10 時までに、パークレーハウスに電話又はメールにて、ご連絡ください。

(持ち込みが許可されているもの)

・水 (ラベルを剥がしたペットボトルに入ったものに限る。炭酸水・清涼飲料水不可)

・眼鏡 (眼鏡ケースは持ち込み不可)

※筆記用具は、パークレーハウスで提供いたしますので、受験生は筆記用具の持ち込みはできません。

(2) スピーキングテスト時

(必須持参物)

・パスポート：LRW テスト時に持参したものと同一

(3) 健康上の理由により、持ち込みが許可されていない物の持ち込み・使用を希望する場合は、テスト 3 営業日前、午前 10 時までにパークレーハウスに事前にご相談ください (例：目薬・松葉づえ・ハンカチ・常備薬等)。

3. 持ち物の管理について

- (1) 受験の際に持ち込みが許可されている物以外の手荷物は、ロッカーに保管してください。
- (2) 手荷物をロッカーに入れて、鍵をかけ、番号札を落とさないように大切に保管してください。
- (3) 持ち物の紛失・盗難・その他について一切責任を負いかねますので、貴重品の持参はなるべくお避けください。
- (4) 持ち物検査のために、試験前、試験中に、金属探知機を使用することがありますので、ご了承ください。
- (5) 規則に反して、禁止されているものを試験会場に持ち込んだ場合は、テスト結果の開示はされません。振替受験・返金等は一切お受けしておりません。

4. 遅刻時の対応について

(LRW テスト)

(1) 開場はテスト 60 分前からとなり、受付終了時間はテスト開始の 30 分前までとなります。原則、受付終了時間までに受付会場に到着してない場合は遅刻となり、受験資格が失効します。振替受験・返金等は一切お受けしておりませんので、テスト当日は余裕を持って会場受付までお越しください。

(2) 公共交通機関（船、飛行機、電車、バス等※タクシーは除く）の遅延（交通網の麻痺も含む）により遅刻した場合は、必ず遅延証明書を取得の上ご持参ください。ただし、遅延証明書は、受付時間までに会場に到着することができなかったという証明がなされているもののみ受理されます。遅延証明書が受理された時点でのテストの進行状況に応じてパークレーハウスより対応措置をお知らせします。大幅な遅延によりテスト当日に会場に到着できなかった場合は、テスト終了後の翌営業日 17 時までにパークレーハウス宛に当日使用した

経路、乗車時刻をメールにてお知らせ頂いた上で、遅延証明書のスキャンデータをメール又は原本を送付ください。

(3) 遅延証明書が受理された場合は、テスト日のお振替の措置がとられる場合があります。その場合、空席があるテスト日へのお振替となりますので、予めご了承ください。また、受験者の都合によりどの日程にもお振替がかなわない場合は、例外的に受験料の払い戻しの措置が可能となります。その場合は所定の手数料（1 技能再受験の場合 4,200 円税込）をお支払い頂いた上で、返金の手続を行います。

(スピーキングテスト)

(1) 予めお知らせしているスピーキングのスタート時間に遅れた場合、遅刻となり受験資格が失効します。振替受験・返金等は一切お受けしておりませんので、余裕を持って会場受付までお越しください。

(2) 公共交通機関（船、飛行機、電車、バス等 ※ タクシーは除く）の遅延（交通網の麻痺も含む）により遅刻した場合は必ず遅延証明書を取得の上ご持参ください。ただし、遅延証明書は、指定されたスピーキング開始時間までに会場に到着することができなかったという証明がなされているもののみ受理されます。遅延証明書が受理された時点でのテストの進行状況に応じてパークレーハウスより対応措置をお知らせします。大幅な遅延によりテスト当日に会場に到着できなかった場合は、テスト終了後の翌営業日 17 時までにはパークレーハウス宛に当日使用した経路、乗車時刻をメールにてお知らせ頂いた上で、遅延証明書のスキャンデータをメール又は原本を送付してください。

(3) 遅延証明書が受理された場合は、テスト日の振替の措置がとられる場合があります。その場合、空席があるテスト日への振替となりますので、予めご了承ください。また、受験者の都合によりどの日程にも振替がかなわない場合は、例外的に受験料の払戻措置が可能となります。その場合は所定の手数料（1 技能再受験の場合 4,200 円税込）を申受けます。

5. 問題漏洩の禁止

IELTS の内容は非公開です。テスト問題の一部または全部の複製および外部への開示・漏洩（インターネット・SNS 等への掲載・投稿を含む）を一切禁止、投稿をした場合は不正行為とみなします。

6. 録音・撮影等その他テスト情報の漏洩の禁止
テスト会場内での録音・撮影行為、またテストに関して知りえた情報全般を他社に開示し公開することを一切禁じます。

7. リスニングの音響についてリスニングの音量・音質については、リスニングテスト開始前に音量・音質の確認を行います。調整の申出は確認時に行ってください。確認時以降の申出には一切応じられません。

8. 試験監督官への質問

テスト問題の内容についての質問には一切お答えできません。

9. テスト中の途中退出および再入室についてテスト中の途中退出は原則禁止ですが、お手洗い使用や体調不良等止むを得ない場合、一時退出・再入室が可能です。退出を希望される場合は、静かに挙手し、テスト運営スタッフに申告してください。なお、一時退室した場合でも、テスト時間の延長はしません。ただし、テスト全体及び各技能のインストラクション中、リーディングテスト及びライティングテストの終了10分前、リスニングテスト中、スピーキングテスト中は、一時退出はできず、退出した場合には、いかなる理由があっても再入室してテストを再開することができず、それ以降の他の技能テストを受けることもできません。

10. ログイン情報が書かれた紙・メモ紙の持ち出しについてログイン情報が書かれた紙・メモ紙・タスクカードはいかなる理由においてもテスト会場から持ち出すことを禁止します。万が一持ち出した場合は問題漏洩行為として厳正に対処し、場合によっては法的措置をとります。

11. スピーキングテストの録画・録音について

スピーキングテストの内容は録画・録音されます。何らかの理由によりスピーキングテストが録画・録音されなかった場合には、再度スピーキングテストが行われます。

12. 禁止行為等

(1) 以下の禁止行為を行った場合、受験資格を失い、違反行為等が認められた日のテストの受験はできず、テスト結果の開示、受験料の返金も受けられません。また、受験者の将来における受験を禁止することがあります。なお、受験者の将来における受験が禁止されたにも関わらずテストの申込をした場合には当該申込は無効とし、当該申込に係る受験料の返金もしません。違反行為等の有無の認定は当該行為等が行われた当日又はバークレーハウス及び British Council 内で協議の上、後日違反者に対して口頭または書面で通知します。

(ア) テストを実施する会場に持込が許可されていないものを持ち込んだ場合

- (イ) テスト開始後に他の受験生に話しかけたりして、受験を妨害する行為
- (ウ) テスト中に他の受験生との間で、物の貸し借りの行為
- (エ) テスト教室での飲食または喫煙する行為※飲水のみ可
- (オ) 試験監督官に許可なく試験会場を退出する行為
- (カ) スピーキングテスト中、試験官を不快にさせる、又は恐怖を感じさせる行為
- (キ) 出許可が出ていないにも関わらず試験会場から退出する行為
- (ク) IELTS テストの円滑な施行や安全性を脅かす何らかの不正行為

(2) 不正行為には以下のものが該当しますが、これらに限定されません。

(ア) 何らかの情報源からのメモを使用するなど、カンニング行為を試みる

- (イ) 他の受験者のカンニング行為を幫助すること
- (ウ) 他の受験生になりすます、または他人に受験してもらう行為
- (エ) 他の受験生の解答をコピーする
- (オ) IELTS テストを妨害する
- (カ) 何等かの媒体にてテスト内容の複製を行う
- (キ) 成績証明書情報改ざん

(3) 禁止または不正行為を行う受験者は、受験継続を許可されず、IELTS 成績証明書は発行されません。禁止または不正行為を行う受験者に対しては、将来の受験の禁止、又は法的措置を講じることがあります。不正行為を行う受験者は、全世界の規制当局に報告されることがあります。

14. インフルエンザとその他感染症について

インフルエンザ、その他感染症に罹患している場合、又は医師の診断を受けていなくても罹患が疑われる場合は、受験を控えてください。インフルエンザ、その他感染症に罹患している、または罹患が疑われる場合、テスト会場にて受験をお断りする場合があります。この場合、パークレーハウスキャンセル規定に準じます。

第5条 受験後

1. テスト結果について

- (1) IELTS は、9段階評価システムでテスト結果を測定します。リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの4つのスキルの個別スコアと総合的なオーバーオール・バンドスコアが1（最低）から9（最高）までの0.5刻みで表示されます。
- (2) テスト結果はLRW テスト当日より2年間有効となっています。
- (3) 成績証明書（Test Report Form-TRF）は筆記テストの3～5日後に発行され、郵送にて発送されます。

- (4) テスト 3～5 日後に順次オンライン上でのテスト結果閲覧でも確認することができます。オンライン閲覧の際、姓名（アルファベット）、生年月日、パスポート番号が必要になります。
- (5) 電話、ファックス、Email での成績のご案内はできません。
- (6) 受験者のテスト結果に関して、IELTS テスト・テストパートナーが何等かの確認作業が必要と判断した場合には、テスト 3～5 日後にテスト結果が発行されない場合があります。また、例外的な事情により、テストのいくつかの技能の再受験をお願いする場合があります。

2. 教育機関／政府機関／専門機関等・ご本人宛への追加成績証明書の送付について

- (1) 成績証明書を教育機関・移民局等へ提出、または本人宛への送付につきましては、LRW テスト実施日から 2 年以内であれば、発行手数料無料（枚数上限なし）、郵送料のみにて、追加成績証明書として郵送いたします。

郵送料：合計発送枚数に関係なく、下記の費用がかかります。

国内の郵送の場合： 1,100 円（税込）

海外の郵送の場合： 3,500 円（税込）

電子送付：無料

- (2) 追加成績証明書の送付申請手続きは以下の 2 通りとなります。
 - (ア) 2023 年 12 月 12 日以降の試験結果：申込み登録の際オンラインで登録可能
 - (イ) 2023 年 12 月 11 日以前の試験結果：追加成績票申請フォームにご記入のうえ、パークレーハウスに郵送またはメール添付にて送付してください（1 枚につき 2 校まで記入可能となります。3 校以上希望の場合は、別途新たな所定のフォームに記入の上、提出してください）。
- (3) 追加成績証明書の送付は出来るだけ早くさせていただきますが、申込（送付に係る手数料入金が完了した時点）から送付まで一週間程度で対応いたします。出願締め切りに間に合うよう、余裕をもってお申込み下さい。郵便事情によって、追加成績証明書が、指定機関に到着しない又は到着が遅れた場合は、パークレーハウスは、一切責任を負いません。
- (4) 追加成績票は電子か郵送での送付となります。電子送付が可能な機関かどうかは、追加成績証明書申請フォームを受領後、パークレーハウスで調べます。

- (5) 追加成績証明書申請フォームは正しく記入して下さい（特に送付先機関の住所は正確に記入して下さい）。記入漏れ、記入ミスによる誤送付に関して、パークレーハウスでは責任を負いかねます。

3. 再採点制度について

- (1) 全ての受験者に公平であるために、もしテストの結果に満足できない場合、6週間以内に再採点（Enquiry on Results/EOR）を申請することができます。再採点によって点数が変更になった場合、元の成績証明書をお送りください。新しい成績証明書を送付し、元の成績証明書は、テストセンターで破棄します。また有効期限については、新しい成績証明書に記載された日時より2年間となります。
- (2) 再採点費用は、15,000円税込みです。但し、バンドスコアが変更された際には、全額返金されます。再採点の結果が同じスコアの場合、再採点の費用は返金されません。
- (3) 再採点（EOR）は2～21日以内に完了します。その後、British Councilより結果の通知メールが送信されます。
- (4) 再採点結果への不服申し立てはできません。最終結果となります。
- (5) 再採点期間中には、成績証明書は大学または移民局への申請には使えません。

第6条 IELTS テストについての免責事項

1. パークレーハウスは、IELTS テスト実施の中止や受験を拒否する権利を有します。IELTS テスト実施を中止した場合は、支払い済みの受験料を返金させていただくか、手数料なしで、振替を実施します。
2. パークレーハウスは、試験日、試験会場、試験時間、各試験の順番、受験料及び諸費用を変更する権利を有します。試験日、試験会場、試験時間、各試験の順番、受験料及び諸費用を変更する事態が生じた場合は、速やかにパークレーハウスウェブサイトにて、ご案内します。
3. 試験実施や成績証明書発行に関して、中断、遅延、中止等の事態が発生した場合、パークレーハウスは、British Council 及びケンブリッジ大学英語検定機構とともに、迅速に業務を再開する最大の努力をいたしますが、パークレーハウスとしての対応は受験料返金及び試験日変更に限定させていただきます。

4. バークレーハウスは、IELTS テスト実施のために、受験生の安全と IELTS テストセキュリティ保全のために、万全の運営を目指しますが、以下の場合に関しましては、その責任を負いかねます。

- (ア) 天災地変、暴動、ストライキ又はこれらのために生じた事柄を含む不可抗力による試験運営に関わる業務が遂行できない状況が生じた場合
- (イ) 官公庁の命令
- (ウ) 陸海空における不慮の災難
- (エ) 交通事故
- (オ) 郵便事故、事情や不達
- (カ) 試験会場における受験生、その保護者等の付添者間のトラブル
- (キ) 試験会場付近での重大事故や事件

第7条 損害賠償

申込者及び受験者は、IELTS テスト受験に際して、バークレーハウス又は第三者に物理的精神的な損害を与えた場合は、その損害を賠償するものとします。

第8条 責任の範囲

いかなる場合においても、バークレーハウスが、申込者及び受験者に対して負う責任は、当該受験者が支払った受験料総額を上限とします。

第9条 受験規則の変更

バークレーハウスは、本規則を申込者及び受験者及び団体申込責任者への予告なしに、変更する場合があります。変更が生じた場合は、速やかに、文書又はウェブサイトにて、ご案内とします。

第10条 知的財産権

IELTS テストに関する著作権等の一切の知的財産権は、British Council(ブリティッシュ・カウンシル)、IDP:IELTS Australia、ケンブリッジ大学英語検定機構に帰属します。これらは、日本の著作権法及びその他関連する法律によって、保護されています。

第11条 商標登録

IELTS は、British Council(ブリティッシュ・カウンシル)、IDP:IELTS Australia、ケンブリッジ大学英語検定機構によって、世界的に商標登録をされています。IELTS 商標の使用

は、British Council(ブリティッシュ・カウンシル)、IDP:IELTS Australia、ケンブリッジ
大学英語検定機構及び IELTS 公式テストセンターのみが、許可されています。

第 12 条 個人情報保護

1. バークレーハウスは、IELTS に関する問い合わせ者（以下「問合せ」という）、申込者、
受験者の期待に応えることを約束し、個人情報や機密情報に関連するすべての適切な法律を
遵守します。

2. バークレーハウスの個人情報保護の概要を以下に記載します:

(1) バークレーハウスは、IELTS に関する問合せ者、申込者、受験者の要望に対応、又は
IELTS に関する問合せ者、申込者、受験者が求める情報を提供するために必要なものだけを収
集し、

IELTS に関する問合せ者、申込者、受験者の利益に合わせていきます。

(2) バークレーハウスは、IELTS に関する問合せ者、申込者、受験者の情報がなくな
った場合、又は IELTS に関する問合せ者、申込者、受験者からのご要望があった場合は、情報
を削除します。

(3) バークレーハウスは、IELTS に関する問合せ者、申込者、受験者の情報を用いて行う
全てのことをご理解いただけるよう、説明に最善を尽くします。

(4) 当然のことながら、バークレーハウスから得る情報、及びその手段については、問
合者及び受験者ご自身が決定します。

(5) これはすべての IELTS に関する問合せ者、申込者、受験者に当てはまります。バーク
レーハウスは、事前許可なく、マーケティング目的で IELTS に関する問合せ者、申込者、受験
者の情報を第三者に渡すことはありません。

3. 個人情報の取り扱いについては、第 16 条条項として規定します。

第 13 条 言語

本規則は、日本語を正文とします。この規則を、他の言語に翻訳されて参考とされる場合
も、日本語の正文が優先されますので、ご了承ください。

第 14 条 準拠法

本規則の成立、効力、履行及び解釈につきましては、日本法が適用されるものとします。

第 15 条 合意管轄

バークレーハウスが実施する IELTS テストに関する申込及び受験に関連する一切の紛争（裁判所の調停手続きを含む）は、東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 16 条 個人情報の取り扱いについて

1. 個人情報管理者及びその連絡先

株式会社バークレーハウス

バークレーハウス IELTS 公式テストセンター(JP223)

〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町 2-1 DS 市ヶ谷ビル 7F

TEL：03-6280-7066

2. バークレーハウス は問い合わせ者と受験者の個人情報を取り扱う企業として、個人情報保護法に従いその保護ならびに適切な管理の遂行に積極的に取り組んでいます。IELTS テスト申し込みの際に入力された個人情報、試験当日に提供された個人情報及びその他当テスト受験のために提供された個人情報(以下、「当該個人情報」という)は、以下の「個人情報の利用目的」に示す項目のために利用し、それ以外の目的に使う場合は問い合わせ者および受験者の同意を得た上で行います。なお、申込者および受験者が IELTS テストの利用を終了した場合でも、同様の目的で利用することがあります。また、問い合わせ者および受験者の個人情報を正確に保つため、バークレーハウスに登録されている申込者および受験者の個人情報を更新することがあります。

【個人情報の利用目的】

- バークレーハウスが運営する当テストの運営および統計資料作成等での利用
- 申込者及び受験者のご希望に従い、他の IELTS 所有者（ブリティッシュ・カウンシル、ケンブリッジ大学英語検定機構）へ質問を照会。
- IELTS テスト成績表、成績証明書の送付
- マーケティング活動やアンケート調査
- バークレーハウスの事業・サービスに関する情報提供
- 問い合わせ、相談への対応
- IELTS テストに関連する教材等の情報のご案内
- 英語や留学に関するイベント等に関する情報提供

3. 団体申込の場合、当該個人情報は、個人申込同様にバークレーハウスが取得します。

4. IELTS テストに際して取り扱われる個人情報

- (1) IELTS テストを申込み又は受験した場合、パークレーハウスは、氏名、住所および電子メールアドレス、生年月日、性別、連絡先の詳細、言語、国籍、居住状況、教育資格、国籍カード番号、パスポートの詳細、雇用歴、職業、ビザの申請に必要な情報などの個人情報を取得します。これには、本人確認の際にパークレーハウスに提示する書類、たとえば、パスポート、国籍 ID カード、市民権の証明書、または IELTS テストに登録申請する際の写真といった書類のコピーも含まれます。
- (2) パークレーハウスは受験者の試験結果を保有します。
- (3) パークレーハウスは申込者及び受験者の機密情報も保管します。機密情報には以下も含まれます:
 - (ア) 医療情報（試験に関連した特別な配慮を得るために提供するもの）
 - (イ) 人種や民族の出自（問合者及び受験者の出身国情報より）

(4) IELTS テストの管理、統計や詐欺の検出目的での IELTS テスト結果の見直し、利用する公式テストセンターの変更対応などの目的で、IELTS の申請または試験そのものより得られる関連情報を、IELTS パートナー（British Council、IDP:IELTS Australia、ケンブリッジ大学英語検定機構）間で共有する場合があります。

- (5) 他の IELTS パートナーの個人情報ポリシーは、以下のリンクより参照できます。

British Council(ブリティッシュ・カウンシル)

<http://www.britishcouncil.org/privacycookies/data-protection>

ケンブリッジ大学英検定機構

<https://www.cambridgeenglish.org/jp/>

IELTS テストに関する個人情報および個人情報の取り扱いについての詳細を提供しています。

<https://www.ielts.org/policy/privacypolicy>

5. 情報の保有

- (1) パークレーハウスが取得する個人情報が必要なくなった場合、パークレーハウスは、個人情報のコピーを保持するよう法律または IELTS 運営規則で規定されている場合を除き、情報の破棄または非特定化のポリシーに従って、安全に情報を破棄、削除するか、非特定化を保証します。

(2) バークレーハウスが IELTS テスト用にまたは試験の準備目的で問合者及び受験者の情報を収集した場合、IELTS テスト受験後、サービス参加後、または最終アクセスより最長で3年間、情報を保有します。

(3) 紛争の解決、他の報告義務および保持義務の遵守、詐欺防止など、他の正当な理由により、(IELTS 所有者との関係が終了した後も含み) 特定の記録を保有することがあります。

6. 個人情報の取得方法

(1) バークレーハウスは、合法的かつ公平な手段でのみ個人情報を取得します。個人情報は、問合者、申込者及び受験生より権限を与えられた代理人から直接取得される場合があります。また、被許諾者や、サービスを提供するためにバークレーハウスより権限を与えられた代理店などの第三者から取得される場合もあります。Facebook や Twitter など、ソーシャルネットワークやその他のオンラインサービスを通じてバークレーハウスと連絡を取る際に、個人情報がバークレーハウスに提供される場合があります。

(2) バークレーハウスの業務上の機能や活動に合理的に必要な限り、個人情報および機密情報※を取得することはありません。機密情報を取得する前に、問合者及び受験者の同意を得るものとします。※機密情報は、個人の人種や民族、政治的意見、専門家または業界団体の会員情報、犯罪記録、個人の健康情報、認証に用いられる生体情報を含みます。

(3) 取引の際には、バークレーハウスがサービスを提供するために、身元を証明する必要があります。パスポートに記載された名前以外の使用は認められません。

(4) バークレーハウスウェブサイトアクセスする場合、IP アドレスまたはドメイン名の形

式で問合者及び受験者に関する追加の個人情報を収集する場合があります。

7. 他者への開示

(1) IELTS テストを提供する目的でバークレーハウスが海外受信者に開示した情報は、他の IELTS 所有者（ブリティッシュ・カウンシル、ケンブリッジ大学英語検定機構）に譲渡される場合があります。これらの受信者は、英国に本拠を置く組織であり、情報保護法（英国）に従います。海外の受信者に情報を転送する場合、その情報は使用制限および不正アクセスに対する保護の対象となります。

(2) この情報は、問合者及び受験者にサービスを提供するために必要な場合にのみ保存され、アクセスされます。海外のサーバーに情報を転送する場合、その情報は使用制限および不正アクセスに対する保護の対象となります。

(3) 株式会社バークレーハウスは、公益財団法人 日本英語検定協会のサブテストセンターです。受験者のお申込み情報のうち、IELTS の試験運営に必要な個人情報（第 16 条 4 項で定める情報）を公益財団法人 日本英語検定協会へ開示する場合があります。

8. 権利

(1) 個人情報保護法及び関連法における情報を保持するための正当な理由がない限り、バークレーハウスが保有するご自身の個人情報にアクセスする権利を有します。

正当な理由とは、以下を指します：

(ア) 深刻な性質の違法行為または不正行為が行われ、アクセスを許可することが、その問題に関して適切な措置を講じることを妨げる可能性があると思われ、疑う理由がある。

(イ) アクセスを許可することで、商業的に機密のプロセスに関連する、バークレーハウス内部で生成された評価情報を流出させてしまう。

(2) 問合者、申込者及び受験者の情報に変更があった場合、またはバークレーハウスが保有している情報が間違っている、不完全である、期限が切れていると思われる場合は、記録を修正しますので、ご連絡ください。

9. 削除の権利

問合者、申込者及び受験者の要求により、法的に保有する必要がないすべての情報を削除します。

10. 処理を制限する権利ご自身の個人情報の処理の制限を求める権利を有します。たとえば、個人情報の更新を希望された場合、その作業が完了するまでの間、処理の制限を求める権利を有します。

11. 異議申し立ての権利

個人情報の処理に対し、異議を申し立てることができます。

12. 自動化された意思決定とプロファイリングを受けない権利

バークレーハウスの情報処理プロセスは完全には自動化されておらず、人間の介入なしに何かが決定されることはありません。行動を分析または予測するために情報を処理する場合がありますが、この処理に、個人情報が含まれる場合は、明示的に同意を求めます。

13. 情報の移動権利

同意の上で、または連絡義務の元で個人情報をバークレーハウスに提供した場合、提供した

情報を機械可読形式で要求する権利があり、別の管理者へ移行することができます。

14. 要求方法

個人情報の確認や修正、上記以外の個人情報の権利に関するご要望はバークレーハウスまでご連絡ください。すべてのご要望は、妥当な期間内に、書面にて回答されます。このプロセスの一環として、アクセスの提供や修正を行う前に、情報を要求している個人の身元を確

認します。ご要望にお応えできない場合は、その旨をご説明いたします。

15. 個人情報の取り扱いに関する異議申し立て

- (1) バークレーハウスでは、お問い合わせや苦情に対応する体制を確立しています。
- (2) バークレーハウスの方針に関するご質問、またはバークレーハウスによる問合者及び受験者の個人情報の取り扱いに関する苦情がある場合は、バークレーハウスまでご連絡ください。

株式会社 バークレーハウス

バークレーハウス IELTS 公式テストセンター(JP223)

〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町 2-1 DS 市ヶ谷ビル 7F

TEL : 03-6280-7066

- (3) IELTS テストの運営と登録に関して、バークレーハウスの個人情報使用と管理に疑義がある場合は、ブリティッシュ・カウンシルまでお知らせください。

- ブリティッシュ・カウンシル 日本オフィス
exams@britishcouncil.or.jp
- ブリティッシュ・カウンシル 本部
<https://www.britishcouncil.org/contact/webform>

16. 当個人情報保護の更新

当個人情報保護は、適宜更新されます。個人情報をご提供いただく場合には、いつでも参照されることをお勧めします。バークレーハウスは、問合者及び受験者の個人情報を取り扱う上で予期せぬ事態が起こらないよう配慮しています。当個人情報保護に重要な変更を加えた際、各自のメールアドレスを保有している場合には、その変更と個人への影響について通知し、個人情報の権利についてお知らせします。

2021年07月1日施行

2021 年 10 月 31 日改訂

2022 年 7 月 1 日改訂

2022 年 10 月 17 日改訂

2022 年 12 月 1 日改訂

2023 年 11 月 27 日改訂